

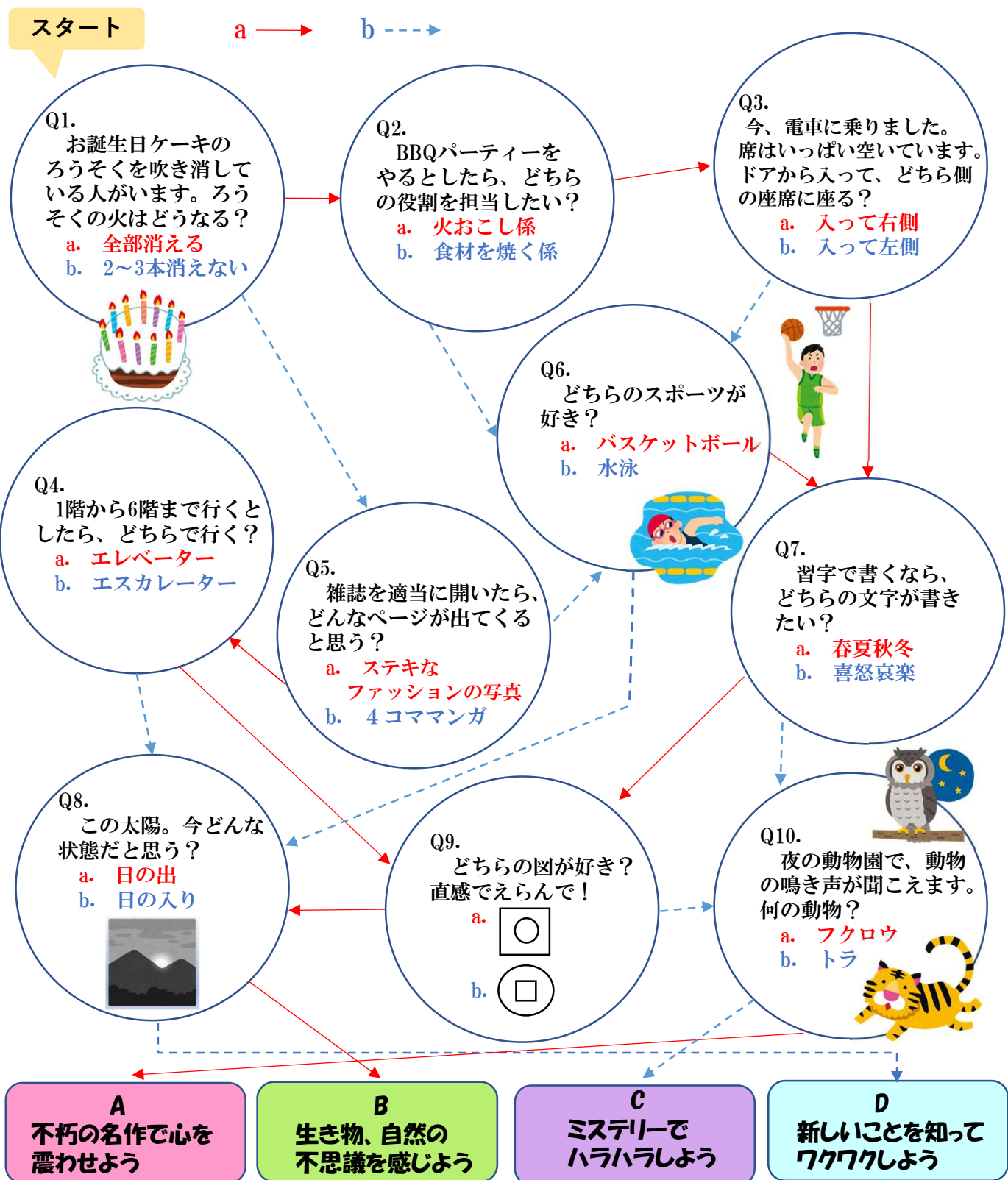


図書だより 5月 臨時号

2020年 5月発行
睦合中学校
学校図書館

5/12(火)の登校日に実施した『青空図書館』では、たくさんの生徒が本を借りてくれました。次回は5/21(木)の登校日に『青空図書館』を実施予定です。本は心の栄養です。こんな時だからこそ、本を読もう！次回もたくさんの利用をお待ちしています！

さて、「どんな本を選んだらいいかわからない」という人のために、心理チャートから選ぶ「中学生におすすめしたい本」を選びました。ぜひ、本を選ぶ参考にしてください。



タイプ別 おすすめの本

Aのキミへ：不朽の名作で心を震わせよう

とても感情が豊かで、思いやりもたっぷり。人の気持ちがわかる共感力の高い人で、家族の絆や友情を大切にしている人です。感動体質で、涙もろいところもありそう。そんなキミは、時代を越えて感動できる不朽の名作を読むことで、さらに感受性が強くなったり、心が洗われたりして意外にストレスも解消できそう。

「赤毛のアン」

L.M.モンゴメリ 村岡花子・訳
／講談社青い鳥文庫

りんごの白い花が満開の美しいプリンスエドワード島にやってきた、孤児のアン。



夢見がちで、おしゃべりで、愛情たっぷりのアンが、大まじめで巻き起こす愉快な事件の数々に、人生の厳しさと温かい人情が織りこまれた永遠の名作です。

Cのキミへ：ミステリーでハラハラしよう

行動力が抜群で、じっとしてられない人。平凡なことが嫌いで、みんなとは違ったおもしろいことをやりたかったり、スリルを味わいたいという気持ちも強い人でしょう。難しいことにも果敢にチャレンジしていくタイプです。

そんなキミには、ドキドキハラハラするようなミステリーや不思議な謎を解いていくような物語がピッタリ！

「掟上今日子の備忘録」

西尾維新／講談社

掟上今日子……またの名を、忘却探偵。すべてを1日で忘れてしまう彼女は、事件をほぼ即日解決！



スピーディな展開と、忘却の夢(はかな)さ。果たして今日子さん、事件の概要を忘れてしまう前に解決することができるのか？

Bのキミへ：生き物、自然の不思議を感じよう

明るくおだやかなタイプで、心の素直さや落ち着きのあふれるナチュラル派です。人のすることや流行にとらわれず、なるべく自然体でいたいという気持ちも強そうです。そんなキミは生き物や大自然の物語を読んでも、自然とのつながりを実感できてリラックスできたり、さらに今まで知らなかった世界が大きく広がりそうです。

「川の光」

松浦寿輝／中公文庫

せせらぎに守られた川辺の暮らしは、突然の工事で終わりを告げる。新天地を求めて旅に出たネズミ一家は、やがて大冒険をすることに。足元で脈動する世界に優しいまなざしを向け、柔らかい魂の手触りを伝える物語。



Dのキミへ：新しいことを知ってワクワクしよう

とても几帳面だったり、何をやるにも細かいところまで目が届く人です。また、研究心や探究心が高く、知的好奇心も旺盛。計画性も高く、しっかり考えて準備をしてから動くタイプともいえます。そんなキミには、知識をいっぱい増やせるような本が合っています。いろいろなことを知ることで、行動範囲も広がり、楽しみも増えそう。

「ろうソクの科学」

世界一の先生が教える超おもしろい理科」
ファラデー・原作／角川つばさ文庫

1本のろうソクを使って、身のまわりの不思議を学ぼう。ファラデーが子どもたちに見せた24の実験を、イラストと物語でやさしく解説。



ノーベル化学賞受賞の吉野彰博士が、小学4年生のときに出会い、「化学への興味を持つ原点」となった運命の1冊。